

切花保存に卓効ある 8-HQ

8-ハイドロオキシキノリンの硫酸塩(8-HQS)あるいはクエン酸塩(8-HQC)は、切花の寿命を伸ばす保存剤として注目すべき効果がある。

切花が駄目になるのは、花や芽が変質したり、萎れたりするからであるが、この萎れは、植物体表面からの蒸散に対して、切口からの水の供給が追いつかないからである。

8-HQの塩類は道管をふさぐ微生物を死滅させるばかりか、積極的に茎の基部の水の流れをよくする。ショ糖とともに処理すると、気孔の部分的閉鎖が起こり、蒸散が抑制される。したがって、この混合液の処理により、細胞に水分の緊張状態が保たれ、萎れが防がれて寿命が長くなる。8-HQの塩類は、その著しい効果により、米国で各種切花保存剤に配合され、広く用いられている。

近年米国では、切花の生産・出荷の合理化のために、若いつぼみで切花にし、低温輸送後制御環境下で開花させることが試みられてきた。輸送はドライパックとし、輸送後開花させるのに保存液を使うが、キクでは適期1週間前のつぼみの切花が3週間もち、8-HQC+ショ糖の保存液で開花が揃い、切花の寿命は切りたてのものと同じだった。このように固いつぼみで切れるため、キクの一斉収穫が可能となった。キクは同じように作っても微妙に開花期がずれ、採花に労力がかかるが、こうして8-HQは大きく省力化に役立ち、切花生産面にも合理化をもたらすこととなった。こんな8-HQも、わが国ではまだあまり効果が認められていない。

〔財団法人 日本植物調節剤研究協会理事 阿部定夫〕
〔東京農業大学農学部教授 阿部定夫〕

目 次

(第13巻第4号)

水田利用再編と飼料作物……………	2
＜畜産局自給飼料課 大石多賀男＞	
1. はじめに……………	2
2. 53年度水田利用再編対策の実施概要……………	2
3. 飼料作物転作の実態……………	4
4. 飼料作物転作の実態からみた問題点と今後の対策……………	7
5. おわりに……………	9
りんごの落果防止剤……………	9
＜岩手大学農学部 横田 清＞	
1. 落果防止剤の必要性……………	9
2. 落果防止剤を必要とする品種……………	9
3. 落果防止剤研究の経過……………	10
4. Bナインによる落果防止……………	12
5. 新落果防止剤への期待……………	13
6. ジューンドロップ防止剤の必要性……………	13
チャの栽培と品質向上……………	15
＜茶業試験場 青野英也＞	
外国文献抄録……………	25
植調協会だより……………	27

表紙の写真は、ナガエコナスビの種実表皮細胞を走査電子顕微鏡で撮影したもの；網目突起型×3800。

〔写真提供者；笠原安夫氏〕